

## 禅学関係雑誌論文目録 (2010年)

著 者	論 題	誌 名	巻(号)	発行 月
〔日 本〕				
Didier Davin	説きえぬものを説く—禅問答をどう読むか	禅文化	218	10
Gereon Kopf	無常仏性を基盤とするヒューマニズム 道元思想から現代哲学へ	宗教研究	83(4)	3
Mross Michaela	曹洞宗の報恩講式に関する考察：佛慈講式と洞上傳燈講式について	印度學佛教學研究	58(2)	3
Muller Ralf	諸仏諸祖は道得なり 和辻哲郎の道元哲学	宗教研究	83(4)	3
Roberts Bernadette, Jeff Shore	No Bull	禅学研究	88	3
Thomas Kershner	D. T. Suzuki's "The Relation of Religion and the State"	花園大学国際禅学研究所論叢	5	3
青 山 俊 董	曹洞宗	大法輪	77(1)	1
秋 元 茂 陽	萩藩主毛利家の墓碑考察	黄檗文華	131	11
秋 山 学	筑波大学所蔵慈雲自筆本『法華陀羅尼略解』と『梵学津梁』—2010年度附属図書館特別展示に際して—	文藝言語研究文藝編	58	10
浅 井 京 子	白隠筆 布袋すたすた坊主圖	國華	116(2)	9
朝 倉 尚	禅林における艶詞文芸をめぐる：『蔭涼軒日録』における亀泉集証と月江寿桂	鈴峯女子短期大学人文社会科学研究报告集報	57	12
浅 見 洋	『西田幾多郎—生命と宗教に—深まりゆく思索』	北陸宗教文化	23	3
浅 見 龍 介	永平寺の中世彫刻	東京国立博物館研究誌	629	12
阿 部 浩 三	吾が師を語る—宗詮老師と松堂老師	禅文化	216	4
安 藤 嘉 則	永平広録に親しむ (新連載・1)	大法輪	77(1)	1
安 藤 嘉 則	永平広録に親しむ (2)	大法輪	77(2)	2
安 藤 嘉 則	永平広録に親しむ (3)	大法輪	77(3)	3

安藤嘉則	永平広録に親しむ (4)	大法輪	77(4)	4
安藤嘉則	永平広録に親しむ (5)	大法輪	77(5)	5
安藤嘉則	永平広録に親しむ (6)	大法輪	77(6)	6
安藤嘉則	永平広録に親しむ (7)	大法輪	77(7)	7
安藤嘉則	永平広録に親しむ (8)	大法輪	77(8)	8
安藤嘉則	永平広録に親しむ (9)	大法輪	77(9)	9
安藤嘉則	永平広録に親しむ (10)	大法輪	77(10)	10
安藤嘉則	永平広録に親しむ (11)	大法輪	77(11)	11
安藤嘉則	永平広録に親しむ (12)	大法輪	77(12)	12
飯塚大展	『蒲室疏抄』研究序説 (1) — 史料篇 (1) 京都府立総合資料 館所蔵『蒲壁』(1) —	駒澤大学仏教学部 研究紀要	68	3
飯塚大展	『江湖風月集略註』研究 (3)	駒澤大學禪研究所 年報	22	12
飯塚大展	一休宗純研究ノート (3): 『一 休水鏡』から『一休咄』へ (上)	駒澤大學禪研究所 年報	22	12
池田魯参	伝光録 (1)	曹洞宗報	892	1
池田魯参	伝光録 (2)	曹洞宗報	893	2
池田魯参	伝光録 (4)	曹洞宗報	895	4
池田魯参	伝光録 (5)	曹洞宗報	896	5
池田魯参	伝光録 (6)	曹洞宗報	897	6
池田魯参	伝光録 (7)	曹洞宗報	898	7
池田魯参	伝光録 (8)	曹洞宗報	899	8
池田魯参	伝光録 (9)	曹洞宗報	900	9
池田魯参	伝光録 (10)	曹洞宗報	901	10
池田魯参	伝光録 (11)	曹洞宗報	902	11
池田魯参	伝光録 (12)	曹洞宗報	903	12
石井修道	『正法眼蔵僧評』について: 道元の大慧宗杲批判を中心に	印度學佛教學研究	58(2)	3
石井修道	徹通義介の「身心脱落の話」 について	駒澤大学仏教学部 研究紀要	68	3
石井修道	『新編仏法大明録』について	財団法人松ヶ岡文 庫研究年報	24	

石原成明	道元禅師における「威儀」の用法(2)	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
石原成明	『正法眼藏』に示された作法の意義考	駒澤大学佛教学部論集	41	10
泉田宗健	大師会	禅文化	217	7
出雲文化伝承館編	出雲の白隠さん：心に響く禅画の秘宝白隠〔画〕	出雲文化伝承館		4
井田克征	『日本の靈性』における分別性	北陸宗教文化	23	3
伊藤秀真	『正法眼藏品目録』の諸写本と構成	愛知学院大学大学院文学研究科文研会紀要	21	3
伊藤良久	竺山得仙の行状	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
稲垣宗久	吾が師を語る——宗寛老師と宗義老師	禅文化	215	1
井上克人	西田哲学と禅仏教	宗教研究	363	3
井上克人	西田哲学に見る禅仏教の特質	宗教研究	84(1)	6
今井手川行雲	伝教大師「忘己利他」と良寛の利行	良寛だより 全国良寛会会報	127	1
岩井貴生	西田哲学「行為的直観」にみる禅の言語化	仏教経済研究	39	5
岩本一	禅と健康(1) 典座教訓と赴粥飲法	ライフデザイン学研究(東洋大学ライフデザイン学部)	6	
上田閑照	吾が師を語る——大津樞堂老師と梶谷宗忍老師	禅文化	218	10
上野徳親	源翁心昭開創の出羽正法寺に残る伝記史料について：『正法寺開闢事跡并開山大和尚生国出家諸国法席之次第』の考察	印度學佛教學研究	58(2)	3
上野徳親	『源翁禅師行業記』に見る源翁心昭の行状	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
上野徳親	峨山門下における源翁心昭の立場	駒澤大学佛教学部論集	41	10
内山純子	鉄眼版大藏經の出版とその利用	黄檗文華	131	11
浦井正明	沢庵と天海—品川歴史館特別展に因んで	品川歴史館紀要	25	3
越後屋正行	『長部』の整理について—『長部註』『長部復註』を中心として	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
遠藤次男	護法山示現寺「四十三世中興道綱円順大和尚」の歩み	温故知新	16	3

太田 亨	日本中世禪林における柳文解釈 —「送薛存義之任序」の場合	愛媛大学教育学部 紀要	57	10
大塚 将弘	曹洞宗と山岳信仰	印度學佛教學研究	58(2)	3
大野 公賀	黄檗山萬福寺所蔵『華嚴經疏 論纂要』と、戦時下の日中 文化交流	黄檗文華	131	11
大野 妙恵	図書紹介『遠羅天釜』(白隠 禪師著)	禪	32	
大橋 崇弘	メルロ＝ポンティと道元の 身体論	比較思想研究	37	
大矢 良哲	盤珪禪師の吉野山居と「うす ひき歌」	奈良学研究	12	3
岡田 菊江	曹洞宗福聚山香林寺	熊谷市郷土文化会誌	66	11
小川 隆 (聴き手・金光寿郎)	NHK ラジオ第2放送「宗教 の時間」	禪文化	216	4
沖本 克己	白隠と般若心経	大法輪	77(8)	8
小栗 隆博	『湘南葛藤録』について	曹洞宗研究員研究 紀要	40	3
小栗 隆博	謎の禪者、今井福山について	駒澤大学大学院仏 教学研究年報	43	5
尾崎 正善	『住山記』を読み解く	鶴見大学仏教文化 研究所紀要		
笠井 哲	沢庵における「氣」の思想に ついて	印度學佛教學研究	58(2)	3
笠井 哲	沢庵『不動智』における「劍 禪一如」思想の諸相	印度學佛教學研究	59(1)	12
形山 睡峰	一休と般若心経(さまざまな 般若心経理解)	大法輪	77(8)	8
加藤 傳一	良寛遺墨解説(85)	良寛だより 全国 良寛会会報	127	1
加藤 傳一	良寛遺墨解説(86)	良寛だより 全国 良寛会会報	128	4
加藤 傳一	良寛遺墨解説(87)	良寛だより 全国 良寛会会報	129	7
加藤 傳一	良寛遺墨解説(88)	良寛だより 全国 良寛会会報	130	10
加藤 正賢	『修繕講式』の式次第と成立	曹洞宗研究員研究 紀要	40	3
加藤 陽介	白隠筆 隻履達磨像	國華	116(2)	9
金沢 篤	梵文『般若心経』(小本)の 「空」	駒澤大学仏教学部 研究紀要	68	3
川口 恵隆	道元と日蓮の法華経観	印度學佛教學研究	58(2)	3

川口高風	曹洞宗の袈裟に学ぶ (12) 戦国期から江戸中期の掛絡	そうせい	148	1
川口高風	神応寺蔵の掛絡について	愛知学院大学教養部紀要	57(3)	2
川口高風	法持寺史雑稿	禅研究所紀要 (愛知学院大学禅研究所)	38	3
川口高風	名古屋の寺院に関する木版資料について (6)	愛知学院大学教養部紀要	57(4)	3
川口高風	明治期以降曹洞宗人物誌 (2)	愛知学院大学教養部紀要	58(1)	7
川口高風	法持寺歴住法系譜と戦前の伽藍配置図	愛知学院大学教養部紀要	58(2)	10
川口高風	法持寺の門葉寺院について	禅研究所紀要	39	
川口高裕	黄泉無著の「参府記」の訳註研究	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
側瀬登	道元の言葉「前後ありといへども、前後際断せり」と「即非の論理」時の空性を『金剛般若経』にたずねて	比較思想研究	37	
河野十四生	殺生石にまつわる源翁和尚の伝承	季刊 会津人群像	18	12
川原太郎	会津の古刹 ふれあいの旅 (9)	季刊 会津人群像	16	3
河村康仁	『正法眼蔵』に観る菩提心の一考察 (8)	宗学研究紀要	23	3
川本慎自	日本禅宗史に関するデータベース	日本歴史	740	1
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第1部)「佛性」巻 (80)	本 (講談社)	35(1)	1
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第1部)「佛性」巻 (82)	本 (講談社)	35(3)	3
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第1部)「佛性」巻 (84)	本 (講談社)	35(5)	5
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第3部)「摩訶般若波羅蜜」巻 (86)	本 (講談社)	35(7)	7
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第3部)「摩訶般若波羅蜜」巻 (88)	本 (講談社)	35(9)	9
菅野覚明	『眼蔵』をよむ (第3部)「摩訶般若波羅蜜」巻 (90)	本 (講談社)	35(11)	11
菊池大樹	東福寺円爾の印信と法流	鎌倉遺文研究	26	10

木村清孝	『住山記』と總持寺教団の展開—教団史研究の一級資料・その紹介と研究の現状—	鶴見大学仏教文化研究所紀要		
木村文輝	静岡県中・東部地方における曹洞宗寺院の歴住世代 (5)	愛知学院大学教養部紀要	58(1)	7
木村文輝	静岡県中・東部地方における曹洞宗寺院の歴住世代 (6)	愛知学院大学教養部紀要	58(2)	10
九州国立博物館	京都妙心寺：禪の至宝と九州・琉球：特別展：開山無相大師六五〇年遠諱記念			1
清野宏道	道元禪師における身心脱落についての一考察	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
清野宏道	如浄禪師における教学的様相—『宝慶記』を中心として—	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
清野宏道	『正法眼蔵』における『法華経』受容の一考察	印度學佛教學研究	59(1)	12
桐田清秀	戦後アメリカ滞在期の鈴木大拙	禪学研究	88	3
桐田清秀	D. T. Suzuki's English diaries (6) 1946 to 1949	財団法人松ヶ岡文庫研究年報	24	
小富美和子	【東勝寺鼠物語】等にもみる室町期僧房の食生活—その1	帝塚山大学現代生活学部紀要	6	2
小原嘉記	東大寺勸進門照の歴史的位置	史林	93(5)	9
駒ヶ嶺法子	『日域洞上諸祖伝』の刊記について	印度学佛教学研究	59(1)	12
斎藤是心	西行、道元、良寛の短歌 (2) 道元の短歌	禪 (人間禅出版部)	31	
斎藤是心	西行、道元、良寛の短歌 (3) 良寛の短歌	禪 (人間禅出版部)	32	
相楽勉	西田最晩年の思索への途上—西田幾多郎『哲学論文集第三』をめぐって—	東洋学研究	47	3
佐久間賢祐	中日文化交流の歴史と禪の思想	苫小牧駒澤大学紀要	22	3
佐々木徹	思索と言葉—西谷啓治の哲学— (3)	追手門学院大学国際教養学部紀要	45	1
笹田博通	上田閑照著『道を歩む』書評	日本仏教教育学研究	18	3
佐藤俊晃	徳翁良高撰述『西来和尚舊事紀略夜話』について	曹洞宗研究員研究紀要	40	3
佐藤秀孝	太原宗真禪師とその門流 (1)	跳龍	699	2
佐藤秀孝	太原宗真禪師とその門流 (2)	跳龍	700	3
佐藤秀孝	太原宗真禪師とその門流 (4)	跳龍	702	5

佐藤秀孝	中世初期の入宋僧 一覚阿・ 栄西・能忍・俊苾・道元と宋 代禅宗一	駒澤大学大学院仏 教学研究年報	43	5
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (5)	跳龍	703	6
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (6)	跳龍	704	7
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (7)	跳龍	705	8
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (8)	跳龍	706	9,10
佐藤秀孝	覚阿の入宋求法と帰国後の動 向 (中) : 宋朝禅初伝者とし ての栄光と挫折を踏まえて	駒澤大学佛教学部 論集	41	10
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (9)	跳龍	707	11
佐藤秀孝	月峰了然と『月峰和尚語録』: 京都の大学博士から転身して 蘭溪道隆の法を嗣ぐ	駒澤大学禅研究所 年報	22	12
佐藤秀孝	太源宗真禅師とその門流 (10)	跳龍	708	12
島尾新	雪舟筆 山水圖	國華	115(6)	1
島尾新	白隠筆 渡唐天神圖	國華	116(2)	9
清水大介	西谷啓治における真の自己— 長沙景岑の偈頌の解釈	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
下室覚道	道元禅師の光明観 (下)	文化財学雑誌 (鶴 見大学文化財学会)	6	3
末木文美士	大拙批判再考	財団法人松ヶ岡文 庫研究年報	24	
杉哲	西尾実と道元 (7)	国語国文研究と教 育 (熊本大学教育 学部国文学会)	48	2
杉哲	西尾実と道元 (8)	熊本大学教育学部 紀要・人文科学	59	10
鈴木一馨	中世禅宗寺院の伽藍空間におけ る宋代風水術の影響について	宗教研究	363	3
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (4)	跳龍	698	1
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (5)	跳龍	699	2
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (6)	跳龍	700	3
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (8)	跳龍	702	5
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (9)	跳龍	703	6
鈴木永一	永平の古儀を慕う『赴粥飯法』 (10)	跳龍	704	7

鈴木 永一	永平の古儀を慕う「赴粥飯法」(11)	跳龍	705	8
鈴木 省訓	松ヶ岡文庫蔵 翻刻『鹿門集』(2)	財団法人松ヶ岡文庫研究年報	24	
鈴木 省訓 安藤 嘉則	松ヶ岡文庫所蔵の禪籍について(2) 臨濟録・無門関・大慧書・虚堂録の抄	財団法人松ヶ岡文庫研究年報	24	
鈴木 英之	鳳誉鸞州撰『了誉聖阿禪師絵詞伝』乾・坤	論叢アジアの文化と思想	19	12
住谷 瓜頂	望月仏教大辞典編さんに従事した弊僧・服部俊崖	黄檗文華	131	11
諏訪 安弘	永平二祖孤雲懷昇 その半生と『正法眼蔵随聞記』	東洋大学大学院紀要	46	3
清藤 久嗣	『正法眼蔵』『坐禅箴』の考察『鵝湖大義禪師坐禅銘』について	宗学研究紀要	23	3
曹洞宗総合研究センター宗学研究部	共同研究『永平元禪師清規』[知事清規]の出典研究(上)	宗学研究紀要	23	3
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(290) 愛知266・福嚴寺	曹洞宗報	892	1
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(291) 愛知266・福嚴寺	曹洞宗報	893	2
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(292) 愛知266・福嚴寺	曹洞宗報	894	3
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(293) 愛知266・福嚴寺	曹洞宗報	895	4
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(294) 岐阜80・龍泰寺	曹洞宗報	897	6
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(295) 岐阜80・龍泰寺	曹洞宗報	898	7
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(296) 岐阜80・龍泰寺	曹洞宗報	899	8
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(297) 岐阜51・天徳寺	曹洞宗報	900	9
曹洞宗文化財調査委員会	文化財調査委員会調査目録及び解題(298) 岐阜220・吉祥寺	曹洞宗報	902	11
高崎 直道	道元思想と日本仏教	高崎直道著作集	9	10
高柳 さつき	鎌倉臨濟禪における禪密関係の思想的系譜	禅学研究	88	3

高柳 さつき	鎌倉臨濟禅における禅密関係の思想的系譜—円爾・頼瑣・『真禅融心義』を辿りながら	禪學研究	88	3
高柳 さつき	達磨宗(能忍)から聖一派(円爾)に至る『宗鏡録』の一心思想の系譜	東アジア仏教研究	8	5
高山 龍三	国内外の著作にみる河口慧海(4)	黄檗文華	131	11
武井 和人	東山御文庫蔵『後成恩寺禅閣行跡』—略解題・釈文	研究と資料	63	7
竹下ルツェリ・アンナ	白隠禅師の『遠羅天釜』(1) 禅病をめぐる	京都外国語大学研究論叢	76	
竹貫 元勝	禅僧の略歴 明庵栄西	淡交	64(9)	9
竹貫 元勝	禅僧の略歴 夢窓疎石	淡交	64(10)	10
竹貫 元勝	禅僧の略歴 宗峰妙超	淡交	64(11)	11
竹貫 元勝	禅僧の略歴 徹翁義亨	淡交	64(12)	12
竹貫 友佳子	戦国期、禅寺の入寺制度に関する一考察—特に妙心寺を中心に	洛北史学	12	
田島 毓堂	正法眼蔵のサ変動詞 分析(1)	禅研究所紀要(愛知学院大学禅研究所)	38	3
田島 毓堂	正法眼蔵のサ変動詞 分析(2)	禅研究所紀要	39	
館 隆志	園城寺公胤と鎌倉仏教 法然・道元・公暁との関わりを中心に	日本仏教総合研究	9	5
館 隆志	蘭溪道隆『弁道清規』について	印度學佛教學研究	59(1)	12
館 隆志	蘭溪道隆の清規について：駒澤大学図書館永久文庫所蔵『弁道清規』を中心に	駒澤大學禪研究所年報	22	12
立松 和平	良寛(37) 第二部(21)	大法輪	77(1)	1
立松 和平	良寛という生き方(8)	春秋	516	2
立松 和平	良寛という生き方(9・完)	春秋	517	4
立松 和平	道元の心を現代に 日本文化を現代に生かす	Talk talk(経心会)		10
田戸 大智	東密における禅—『菩提心論開見抄』を中心に	日本仏教総合研究	9	5
田中 智誠	古黄檗「翠竹庵」と京黄檗「竹林精舎」について	黄檗文華	131	11
圭室 文雄	曹洞宗の近世的寺院の成立	明治大学教養論集	460	11
千坂 英俊	白隠墨跡和歌考(2)	花園大学国際禅学研究所論叢	5	3
千坂 英俊	中世禅家の和歌についての研究	中央大学国文	53	3

柘植 信行	沢庵宗彭と謡曲『熱海』	品川歴史館紀要	25	3
辻 惟雄	白隠筆 半身達磨像	國華	116(2)	9
徳野 崇行	明治・大正期における曹洞宗の葬儀・追善供養法 一行持軌範・洞上行持四分要録・洞上行持諷経錦囊を資料として一	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
永井 賢隆	『宝慶記』における身心脱落の意義	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
中尾 良信	曹洞宗一「人物叢書 道元」『正法眼蔵随聞記』『禪談』ほか	大法輪	77(4)	4
中尾 良信	達磨宗の展開と禅籍開版	アジア遊学	142	5
永島 俊	追悼 加藤正俊先生大学院のころ	禅文化	215	1
中野 晶子	伊藤若冲筆《動植綵絵 老松白鳳図》における「もう一羽の鳥」- 閑古鳥と諫鼓鳥 -	黄檗文華	131	11
中御門敬教〔訳無〕 着	無着作『仏随念註』と『法随念註』和訳研究	佛教大学総合研究所紀要	17	3
名兎耶 明	東海寺の文房具・茶道具について	品川歴史館紀要	25	3
波平 恵美子	儀礼からみた葬祭の社会的意味	曹洞宗報	898	7
西澤 まゆみ	道元禅師における多子塔前付法と靈山付法	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
納 富 常天	輪住制度と『住山記』	鶴見大学仏教文化研究所紀要		
能 仁 晃道	明僧渡来と本朝臨濟禅の覚醒	禅文化	216	4
能 仁 晃道	訓注大圓寶鑑國師語録並年譜	愚堂禅師三五〇年遠諱事務局, 禅文化研究所		10
袴谷 憲昭	道元『知事清規』所引ナンダ出家譚の文献的背景	駒澤大学禅研究所年報	22	12
長谷川 清	源翁禅師の足跡調査 余録	温故知新	16	3
長谷川 洋三	「生涯懶立身騰騰任天真」について再考する	良寛だより 全国良寛会会報	127	1
長谷川 洋三	良寛の「ひとり遊び」の自由な生涯は、なぜ可能だったのか (1)	良寛だより 全国良寛会会報	129	7
長谷川 洋三	良寛の「ひとり遊び」の自由な生涯は、なぜ可能だったのか (2)	良寛だより 全国良寛会会報	130	10
長谷部 幽 蹊	宗派意識とその形成 - 正宗の呼称をめぐる -	黄檗文華	131	11

花園天皇日記研究会	『花園天皇日記(花園宸記)』 正和二年二月記(1) 訓読と 注釈	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
原田 一 敏	妙心寺梵鐘	國華	115(12)	7
原田 正 俊	室町殿の室礼・唐物と禅宗	日本仏教総合研究	9	5
半田 昌 規	新編仏法大明録の修理につい て—平成の大修理	財団法人松ヶ岡文 庫研究年報	24	
東口 みづか	禅宗修行僧の食生活に関する 一考察	栄養研究	1	3
東口 みづか	禅宗僧堂における出し汁の使用 実態	栄養研究	1	3
東口 みづか	禅宗修行道場における食環境 と健康に関する栄養学的研究	日本食生活学会誌	21(1)	7
東口 みづか	くらしの最前線(63) 禅宗修 行僧の食と健康	日本家政学会誌	61(4)	
弘海 高 宣	痴兀大慧の密教思想:『大日 経見聞』撰者再考を中心に	印度學佛教學研究	59(1)	12
廣瀬 良 弘	曹洞禅僧・禅寺の授戒会活 動—近江・美濃地域を中心に	駒沢史学	74	3
広瀬 良 文	即位法と王権説話:曹洞宗に おける受容とその展開	印度學佛教學研究	59(1)	12
広瀬 良 文	禅宗国王即位法関係切紙の諸 類型	駒澤大學禪研究所 年報	22	12
廣瀬 良 文	永光寺・大乘寺における国王 即位法関係切紙 —久外吞 良・円山道白を中心に—	駒澤大学大学院仏 教学研究年報	43	5
藤井 義 博	安藤昌益の死生観:道元禅師 との比較	藤女子大学 QOL 研 究所紀要	5(1)	3
藤田 琢 司	禅僧の死に様(1) 明庵栄西	禅文化	216	4
藤田 琢 司	禅僧の死に様(2) 永平道元	禅文化	217	7
藤田 琢 司	栄西禅師著作の調査	禅文化	218	10
藤 仲 孝 司	無著作『僧徒念註』の和訳研究	佛教大学総合研究 所紀要	17	3
藤 元 裕 二	新出 金龍山浅草寺所蔵・本庵 性瑠賛「靈照女図」について	黄檗文華	131	11
藤 元 裕 二	詫磨長賀論:流派の転機、禅 宗と醍醐寺へ	学習院大学人文科 学論集	19	
古瀬 珠 水	真福寺新出「仮名法語」に関 する試論	仙石山佛教學論集	5	4
堀川 貴 司	〔三体詩抄〕断簡 解題と翻刻	鶴見大学紀要 第4 部 人文・社会・自 然科学編	47	3

堀川貴司	翻刻 建仁寺両足院藏『新選分類集諸家詩卷』付・同系統他本による補遺一『新選集』『新編集』研究(1)	斯道文庫論集	45	
堀裕	東大寺大仏と宮-大仏供起源考-	日本史研究	56	1
堀邊阿伊子	禪宗寺院における舍利信仰と空間認識	駒沢女子大学研究紀要	17	12
前川睦生	道元と般若心経	大法輪	77(8)	8
松田陽志	江戸時代の『参同契』『宝鏡三昧』註解について-月舟系註解の変容と密付説について-	駒澤大学佛教学部論集	41	10
松村恒	講談『尼了然』をめぐる	黄檗文華	131	11
丸山劫外	了然尼考(2)	宗学研究紀要	23	3
三浦重徳	「木庵伽羅傘」(名古屋市千種区紫磨山長福寺所蔵)と、神農図に描かれた箕について	黄檗文華	131	11
水上文義	中世台密と禪の密教思想	天台学報	51	2
水上文義	榮西の密教思想	東洋の思想と宗教	27	3
三谷紘平	豊前羅漢寺の成立とその歴史的背景: 南北朝期の法燈派禪の展開と中国羅漢信仰とのかわり	史学論叢	40	3
嶺興嶽	吾が師を語る-松山萬密老師	禪文化	217	7
美濃加茂市民 ミュージアム 早稲田大学編	美濃の白隠	美濃加茂市民 ミュージアム, 早 稲田大学美濃加茂 ふるさとファイル	15	12
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第1部)「佛性」巻(81)	本(講談社)	35(2)	2
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第1部)「佛性」巻(83)	本(講談社)	35(4)	4
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第2部)「有時」巻(85)	本(講談社)	35(6)	6
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第2部)「有時」巻(87)	本(講談社)	35(8)	8
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第2部)「有時」巻(89)	本(講談社)	35(10)	10
宮川敬之	『眼蔵』をよむ(第2部)「有時」巻(91)	本(講談社)	35(12)	12
三宅秀和	白隠筆 大燈國師像	國華	116(2)	9

村石正行	戦国期曹洞宗の地域展開と北高全祝	信濃 (信濃史学会)	62(12)	12
村上千鶴子	伊藤若冲という生き方: 作品の分析と求道の考察: 「動植綵絵」を中心に、禅宗、分析心理学の視点から	紀要	9	3
矢島新	白隠筆 朱衣達磨像	國華	116(2)	9
矢島忠夫	正法眼藏『諸法実相』	弘前大学教育学部紀要	105	12
安田剛一	死者と死体	曹洞宗報	898	7
矢谷慈國	道元『正法眼藏、第三、仏性』(現代語訳及び注)	大手門学院大学社会学部紀要	4	3
柳田征司編	抄物関係文献目録	抄物の研究	18	12
矢野立子	天台宗からみる鎌倉「禅宗」の展開	史學雑誌	119(1)	1
山上宗俊	大儀寺中興仏頂禪師年譜	鉦田の文化	34	
山口瑞鳳	西田哲学「純粹經驗」論の幻想	成田山仏教研究所紀要	33	2
山口秀文	大徳寺・妙心寺の本坊・塔頭における前庭と敷地配置の空間構成	日本建築学会計画系論文集	656	10
山崎幹泰	松山寺本堂の天明八年再建について	日本建築学会北陸支部研究報告集	53	7
山下裕二	白隠筆 蓮池觀音像	國華	116(2)	9
横内裕人	大和多武峰と宋仏教 達磨宗の受容をめぐる	アジア遊学	142	5
横山昭	横山華山筆 寒山拾得圖	國華	115(9)	4
横山住雄	臨済宗五山派・美濃正法寺の興亡史	花園大学国際禅学研究所論叢	5	3
芳澤勝弘	白隠筆 觀音圖贊	國華	115(7)	2
芳澤勝弘	白隠型達磨像の成立	國華	116(2)	9
芳澤勝弘	白隠筆 富士大名行列圖	國華	116(2)	9
吉田淑禮	禅から武道へのアドバイス (1) 『不動智神妙録』の世界	大法輪	77(5)	5
吉田淑禮	禅から武道へのアドバイス (2) 『不動智神妙録』の世界	大法輪	77(6)	6
吉田道興	道元禪師伝記史料集成 (9-上)	愛知学院大学教養部紀要	57(3)	2
吉田道興	道元禪師伝記史料集成 (9-下)	愛知学院大学教養部紀要	57(4)	3

吉田道興	『一遍聖絵』の展開—木版による民衆への流布	東海仏教	55	3
吉田道興	道元禪師伝記史料集成(10・上)	愛知学院大学教養部紀要	58(1)	7
吉田道興	道元禪師伝記史料集成(10・下)	愛知学院大学教養部紀要	58(2)	10
吉村均	道元・親鸞が見たもの(上)	大法輪	77(10)	10
吉村均	道元・親鸞が見たもの(下)	大法輪	77(11)	11
龍谷孝道	洞門説話の展開と意義 一伊勢淨眼寺所蔵『神明三物記』を中心として—	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
龍谷孝道	無極慧徹の語録と代語集: 雙林寺所蔵「無極大和尚節之御參」を中心として	駒澤大學禪研究所年報	22	12
若松哲夫	五龍山保正寺二世震龍景春禪師と震龍派(4)	郷土 はとがや	65	5
和田真二	鈴木大拙と「国家と宗教」について	印度學佛教學研究	58(2)	3
王 勉	中世日本における禪文化と老莊	東洋学研究	47	3
葛 継 勇	円仁石刻の発見及びその課題	日本思想文化研究	3(2)	7
林 觀 潮	隠元禪師に対する江戸幕府の政策について	黄檗文華	131	11
姜 友 邦 篠原啓方〔訳〕	大徳寺所蔵「高麗水月観音圖」の造形解釋—根源者、観音菩薩の誕生	國華	116(1)	8
趙 小 寧	『赴粥飯法』に見られる中国儒家思想の影響	京都府立大学学術報告人文	62	12
邢 東 風	古拙俊和尚及びその資料と遺跡	東アジア仏教研究	8	5
	慶徳寺と源翁和尚	下野街道	10	5
	白隠禪師禪画墨蹟展	瑞巖寺		9
	農業科学館と湯沢の了翁禪師	石川翁顕正会報	47	3
	口絵 天桂伝尊頂相 自賛(大阪府池田市・陽松庵)	禪研究所紀要	39	
	グラビア 巢松翁蔵 禪林墨蹟 白隠慧鶴	禪文化	215	1
	グラビア 巢松翁蔵 禪林墨蹟 東嶺と遂翁(1)	禪文化	216	4
	グラビア 巢松翁蔵 禪林墨蹟 東嶺・遂翁・卓洲	禪文化	217	7
	グラビア 巢松翁蔵 禪林墨蹟 古月・誠拙・仙厓	禪文化	218	10

三十六門跡を訪ねて (17) 福島県示現寺	跳龍	698	1
三十六門跡を訪ねて (18) 三重県正法寺	跳龍	699	2
三十六門跡を訪ねて (19) 三重県建福寺	跳龍	700	3
禅学関係雑誌論文目録 (2005年)	禪學研究	88	3
瑞雲万歳山大寧護国禅寺を訪ねて	そうせい	148	1

〔中国〕

石渡吉彦	河州の黄檗派廃絶寺院について	黄檗文華	131	11
伊吹敦	宋の南遷と禅 (上)	禅文化	215	1
伊吹敦	慧安の傳記について	印度學佛教學研究	58(2)	3
伊吹敦	北宗における禪律一致思想の形成	東洋学研究	47	3
伊吹敦	「東山法門」の人々の傳記について (中)	東洋学論叢	35	3
伊吹敦	宋の南遷と禅 (中)	禅文化	216	4
伊吹敦	宋の南遷と禅 (下之上)	禅文化	217	7
伊吹敦	宋の南遷と禅 (下之中)	禅文化	218	10
大塚紀弘	宋版一切經の輸入と受容	鎌倉遺文研究	25	4
大槻幹郎	隠元禅師語録について (4)	黄檗文華	131	11
大野栄人	『次第禅門』の研究 (9)	禅研究所紀要	39	
小川太龍	黄檗希運の嗣法について	禅学研究	88	3
小川隆	六祖の物語 (1)	禅文化	215	1
小川隆	鉄酸館-問答から公案へ、公案から看話へ-	臨濟宗妙心寺派教学研究紀要	8	5
小川隆	六祖の物語 (2)	禅文化	217	7
小川隆	六祖の物語 (3)	禅文化	218	10
北川修一	鄭廷玉撰「布袋和尚忍字記雜劇」試訳 (上)	黄檗文華	131	11
衣川賢次	泉州千仏新著諸祖師頌と祖堂集	禅学研究	88	3
衣川賢次	『祖堂集』異文別字校證—『祖堂集』中の音韻資料	東洋文化研究所紀要	157	3
衣川賢次	泉州に文燈禅師の遺跡を訪ねる	禅文化	218	10

衣川賢次	徳山と臨濟	東洋文化研究所紀要	158	12
小早川浩大	面山瑞方の覚範批判—「洞山祖師宝鏡三昧歌論」を中心に	宗学研究紀要	23	3
采川道昭	従容録ものがたり (82)	跳龍	698	1
采川道昭	従容録ものがたり (83)	跳龍	699	2
采川道昭	従容録ものがたり (84)	跳龍	700	3
采川道昭	従容録ものがたり (86)	跳龍	702	5
采川道昭	従容録ものがたり (87)	跳龍	703	6
采川道昭	従容録ものがたり (88)	跳龍	704	7
采川道昭	従容録ものがたり (89)	跳龍	705	8
采川道昭	従容録ものがたり (90)	跳龍	706	
采川道昭	従容録ものがたり (91)	跳龍	707	11
采川道昭	従容録ものがたり (92)	跳龍	708	12
齋藤智寛	禪宗と仏舎利信仰—『宝林伝』摩訶羅章に見える亜育王塔説話を手掛かりとして	集刊東洋学	104	
佐藤秀孝	雪屋正韶と廬山天池寺—天童如浄が晩年に道元とともに育成した嗣法門人—	愛知学院大学禅研究所紀要	39	3
佐藤秀孝	雪蓬慧明の活動とその功績—『五燈会元』編纂刊行の陰に隠れて—	駒澤大学仏教学部研究紀要	68	3
佐野公治	石頭希遷禅師と馬祖道一禅師—禅録を読む (2)	名古屋大学中国哲学論集	9	
瀧瀬尚純	浄覚派撰に擬せられる二つの『悉曇章』	臨濟宗妙心寺派教学研究紀要	8	5
竹田治美	宋代語録における語気副詞について	奈良産業大学紀要	26	12
竹貫元勝	禅僧の略歴 馬祖道一	淡交	64(1)	1
竹貫元勝	禅僧の略歴 百丈懷海	淡交	64(2)	2
竹貫元勝	禅僧の略歴 趙州從 [シン]	淡交	64(3)	3
竹貫元勝	禅僧の略歴 雲門文偃	淡交	64(4)	4
竹貫元勝	禅僧の略歴 臨濟義玄	淡交	64(5)	5
竹貫元勝	禅僧の略歴 圓悟克勤	淡交	64(6)	6
竹貫元勝	禅僧の略歴 虚堂智愚	淡交	64(7)	7
竹貫元勝	禅僧の略歴 無準師範	淡交	64(8)	8

竺 沙 雅 章	遼金代燕京の禅宗	禅学研究	88	3
千 葉 正	杲宝撰『菩提心論開書』の禅宗理解について	印度學佛教學研究	58(2)	3
中世禅籍研究班	『江湖風月集略註』研究 (3)	駒澤大学禅研究所 年報	22	12
中 西 俊 英	唐代仏教における「事」的思惟の変遷－華嚴文献を中心として	インド哲学仏教学研究	17	3
西 村 惠 信	『碧巖録』ア・ラ・カルト (20) 第八十四則	大法輪	77(1)	1
西 村 惠 信	『碧巖録』ア・ラ・カルト (21) 第八十六則	大法輪	77(2)	2
西 村 惠 信	『碧巖録』ア・ラ・カルト (22) 第八十九則	大法輪	77(3)	3
西 村 惠 信	『碧巖録』ア・ラ・カルト (23) 第九十一則	大法輪	77(4)	4
西 村 惠 信	『碧巖録』ア・ラ・カルト (24・最終回)	大法輪	77(5)	5
西 村 惠 信	講読『信心銘夜塘水』(1)	禅文化	218	10
野 川 博 之	南安小雪峰を舞台とする中国版「恩讐の彼方に」について	黄檗文華	131	11
藤 井 政 彦	北魏大乘の乱についての一考察－沙門法慶の背景をめぐって－	大谷大学史学論究	15	3
藤 井 良 雄	清初の詩総集『過日集』における僧詩	臨済宗妙心寺派教学研究紀要	8	5
古 瀬 珠 水	金沢文庫図書館蔵『見性成佛論』について：思想的特徴及び人物像	印度學佛教學研究	58(3)	3
堀 川 貴 司	東坡詩聞書 解題と翻刻	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
本 多 道 隆	『五燈会元』「釈迦牟尼仏」章を読む (2)	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
武 藤 明 範	『次第禅門』における禅観と禅法について－十六特勝・四念処・九想を手掛かりとして	東海仏教	55	3
武 藤 明 範	『次第禅門』における禅観と禅法について－九次第定・師子奮迅三昧・超越三昧を手掛かりとして－	禅研究所紀要	39	
山 口 正 章	通幻寂靈禅師とその門流(11) 第九の神足 量外聖寿禅師とその門流	跳龍	698	1
渡 邊 幸 江	『摩訶止観』病患境の研究－中国医学から読み解く「腰三孔」－	駒澤大学大学院仏 教学研究年報	43	5

王 沁	晩唐五代期の喫茶と坐禅—詩僧貫休の詠茶詩を中心に	福岡教育大学国語科研究論集	51	2
何 燕 生	中国語圏における道元の発見	宗教研究	83(4)	3
何 勁 松 松森秀幸 [訳]	玄学・禅学の合流と書法芸術の自覚	東洋学術研究	164	5
胡 建 明	頂相について—主に中国曹洞宗高僧の頂相を実例して—	駒澤大学仏教経済研究	39	5
楊 桂 香	魏双侯は明楽を日本に齎した経緯を再考察—永曆帝明主由榔との関連を踏まえて—	黄檗文華	131	11
雷 漢 脚	禅籍方俗詞研究	巴蜀書社俗文化研究叢書		11
林 徳 立	『百丈古清規』の再検討:「叢林規範」の特質をめぐって	印度學佛教學研究	58(2)	3
林 観 潮	隠元隆 [キ] の寺院住持について	花園大学国際禅学研究所論叢	5	3
林 鳴 宇	略説中国天台宗・唐宋篇	駒澤大学仏教学部研究紀要	68	3
姜 文 善	初期中国禅における自性清浄心的思想	印度學佛教學研究	58(2)	3
〔韓国・朝鮮〕				
韓普光 (泰植)	朝鮮・清虚休静の念佛禅について	印度學佛教學研究	58(2)	3
朴 昭	高麗白蓮結社の真静国師天著「法華隨品讚」の二首について	叡山学院研究紀要	33	3
〔その他〕				
Jordy Philippe	フランスにおける臨済宗の受容過程での課題	異文化 論文編	11	4
PERESSUTTI C. M.GARCIA - MANSO J. MARTIN - GONZALEZ J.M. MESA D.	座禅の異なったレベルにおける心拍ダイナミクス	Int J Cardiol	145	
Pierre de Bethune	第十一回東西靈性交流真の対話に向けて	禅文化	215	1
青 木 久 美	空の自覚における逆対応の倫理について	独立行政法人国立高等専門学校機構 沖縄工業高等専門学校紀要	4	3
浅 井 宣 亮	20世紀初頭のハワイにおける曹洞宗	禅研究所紀要	39	
池 上 良 正	上海市における「死者供養仏教」の活性化: 松隠禅寺の事例を中心に	駒澤大学文化	28	3

石井 修道	高崎直道著作集第九巻『道元思想と日本仏教』を読む	春秋 (春秋社)	527	4
今杉 益美	寺庭さんのリレー・エッセイ 一山寺で暮らして	禅文化	215	1
岩本 明美	アメリカ禅の誕生-ローリー 大道老師のマウンテン禅院-	東アジア文化交渉 研究別冊	6	7
上田 真而子	リース・グレーニングさんの こと	禅文化	218	10
植村 和秀	西谷啓治の生き方	思想	1030	2
榎本 香織	白南準における禅	宗教研究	363	3
岡島 秀隆	終末期の生き方-宗教・哲学 からの発言-	禅研究所紀要	39	
沖本 克己	臨濟宗一『禅ボックス』『禅 と日本文化』『禅堂生活』ほ か	大法輪	77(4)	4
小澤 次郎	読むことと考えること『クル アーン』『碧巖録』『老子』	北海道医療大学看 護福祉学部紀要	17	12
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (1)	大法輪	77(7)	7
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (2)	大法輪	77(8)	8
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (3)	大法輪	77(9)	9
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (4)	大法輪	77(10)	10
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (5)	大法輪	77(11)	11
片山 一良	パーリ仏典にブッダの禅定を 学ぶ (6)	大法輪	77(12)	12
樺島 勝徳	和尚さんの身体講座 (25)	禅文化	215	1
樺島 勝徳	和尚さんの身体講座 (26)	禅文化	216	4
樺島 勝徳	和尚さんの身体講座 (27)	禅文化	217	7
樺島 勝徳	和尚さんの身体講座 (28)	禅文化	218	10
川辺 紀子	技を訪う一仏具木地師 加計 穰一	禅文化	215	1
川辺 紀子	技を訪う一かみ添 嘉戸浩	禅文化	216	4
木村 誠司	『量の大備忘録』に関するメモ	駒澤大学仏教学部 研究紀要	68	3
櫛谷 宗則	いのちの坐禅	大法輪	77(9)	9
小嵐 九八郎	脈脈たる仏道 (21) 流浪の人・ 山頭火一その愛と迷い	大法輪	77(4)	4

小早川 浩 大	禪僧における生死観	日本仏教学会年報	75	8
小 林 圓 照	善財童子の求道ものがたり (17)	禪文化	215	1
小 林 圓 照	敦煌写本<悉曇章>類の特異性—『禪門悉談章』のケース	花園大学国際禅学研究所論叢	5	3
小 林 圓 照	善財童子の求道ものがたり (18)	禪文化	216	4
小 林 圓 照	善財童子の求道ものがたり (19)	禪文化	217	7
小 林 圓 照	善財童子の求道ものがたり (20)	禪文化	218	10
小 林 圓 照	仏説と祖説(経典とは何か(1) 仏説の意味)	日本仏教学会年報	76	
佐々木 宏 幹	葬祭の社会的機能について	曹洞宗報	898	7
佐々木 閑	釈迦の生き方	禪研究所紀要	39	
佐々木 方 格	第十一回東西靈性交遊祈りとは何か	禪文化	215	1
佐々木 悠 嶂	第十一回東西靈性交遊同行同修	禪文化	215	1
佐 藤 研	使徒パウロの「回心」体験	禪学研究	88	3
清水谷 善 暁	『マッジマニカーヤ』における信について —saddhāの語を中心として—	駒澤大学大学院仏教学研究年報	43	5
白 川 宗 源	喫茶文化史における闘茶の意義—バサラの検討をとおして—	鎌倉遺文研究	25	4
菅 原 研 州	叢林のシステム論的考察 (2)	宗学研究紀要	23	3
杉 田 寛 仁	臨済宗	大法輪	77(1)	1
関 根 宗 中	茶の湯と易 易経・仏教・儒教と茶の極意	淡交	64(12)	12
瀧 一 郎	自己と自然 ベルクソンと道元〔含 英語文〕	美術科研究(大阪教育大学)	28	
立 川 武 蔵	『俱舍論』の思想 (2)	禪研究所紀要	39	
田 中 良 昭	敦煌禪宗文獻分類目録 (2) 語録類 (2)	駒澤大学禪研究所年報	22	12
中 村 桂 子	第六回臨黄教化研究会基調講演 "生きている"を見つめ "生きる"を考える	禪文化	217	7
西 村 恵 信	「仏祖不伝」と真理の伝達—真理の間接伝達ということについて	臨済宗妙心寺派教学研究紀要	8	5
袴 谷 憲 昭	仏教教団における研究と坐禅	駒澤大学仏教学部研究紀要	68	3
橋 本 裕 明	キリスト者の禪の立場	禪学研究	88	3

文化庁編	宗教年鑑			9
堀口宗彦	第十一回東西靈性交流靈性交 流を終えて	禅文化	215	1
松田高志	宗教と教育と私 「思想及び 良心の自由」をめぐって	禅文化	215	1
松田高志	土に親しみ、人情を味わう グループ農園二十五年	禅文化	216	4
松田高志	宗教と教育と私 M・ブー バーに学び、支えられて	禅文化	217	7
松田高志	日常的生と宗教的生 ハシ ディズムの言行録に学ぶ	禅文化	218	10
松本史朗	On the Term doSa in the Bhagavadgītā, V, 19	駒澤大学仏教学部 研究紀要	68	3
養輪顕量	日本仏教におけるスピリチュ アリティ	宗教研究	84(2)	9
森和也	仏教の社会的存在証明(レゾ ンデートル): 伴林光平の< 転向>の事例から	宗教研究	84(3)	12
森宏之	宋濂思想に於ける仏教の位置	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
八波浩一	禅画の見方・味わい方(新連 載・1)	大法輪	77(2)	2
八波浩一	禅画の見方・味わい方(2)	大法輪	77(3)	3
八波浩一	禅画の見方・味わい方(3)	大法輪	77(4)	4
八波浩一	禅画の見方・味わい方(4)	大法輪	77(5)	5
八波浩一	禅画の見方・味わい方(5)	大法輪	77(6)	6
八波浩一	禅画の見方・味わい方(6・ 最終回)	大法輪	77(7)	7
山下善明	ハイデガーから道元へ 同一 性の概念を橋として	明星大学研究紀要 人文学部・日本文 化学科	19	
芳澤勝弘	「禅宗上堂図」に見える茶具 について一付・大徳寺蔵 「五百羅漢図」に見える茶具	花園大学国際禅学 研究所論叢	5	3
具正謨	「靈操」と「禪」における回心 —William Johnstonの神秘神 学における内面の共生性につ いて(霊的道行きと共生)	共生学	3	
孫思凡	パーリ聖典における中道の研 究 —ウパディ(生存素因 upadhi)に基づいて—	駒澤大学大学院仏 教学研究年報	43	5
林竑	夏目漱石晩年の漢詩と良寛	日本文学研究(梅 光学院大学日本文 学会)	45	1